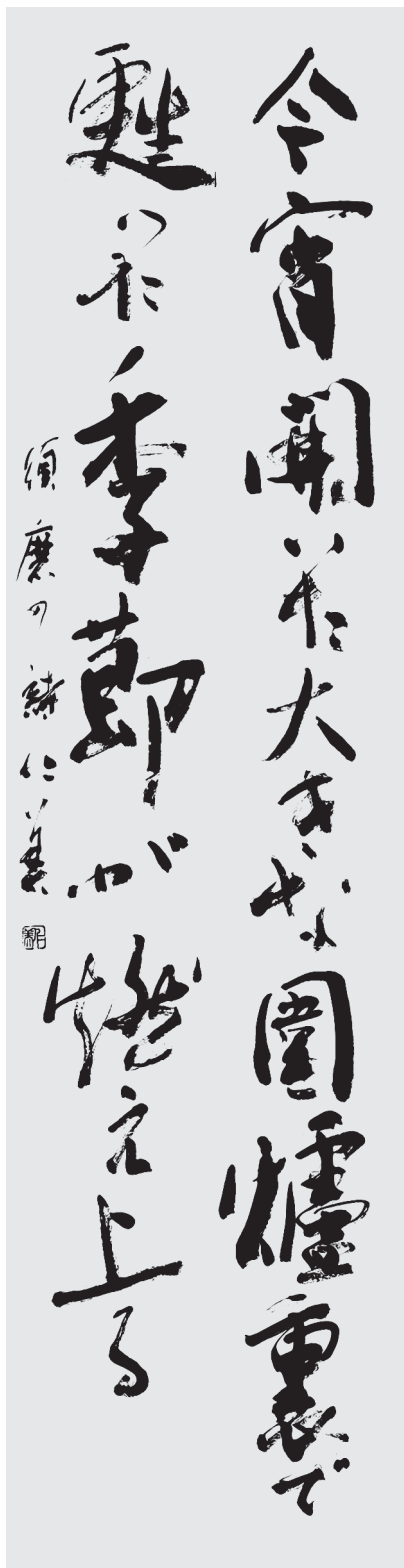




条幅規定

師範正 上鶴 聡子

一点一画に気を込めた迷いのない深みのある線と自然な筆脈が、作品に存在感をかもし出している。もう少し落筆に変化をつけると造形に立体感が増すであろう。生涯現役で若者の指針になってほしい。

条幅随意(臨書)

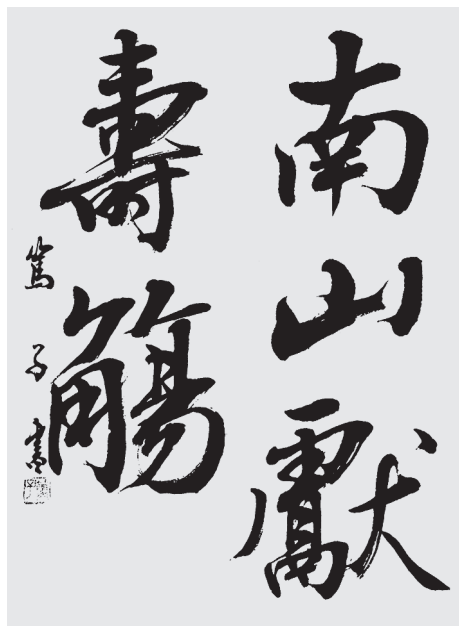
準六段 田原 綾泉

原帖をよく観察し、厚さと素朴さをよく表現できた快作。書家の手本は古典。いろいろな古典から線や造形・リズムを習得し、自己の書を確立してほしい。期待している。

条幅随意

師範正 徳永 仁美

日頃の巧妙な作品から一転。一皮剥けた素朴で素直な線と結体。技巧にはしらず、詩の感動を自然に表現した、いい作品だと思う。この新しい境地に賛同し、これからの作品創りに期待している。



半紙規定

師範 橋 篤子

「意先筆後」を心得ており、運筆に迷いが無い。特に筆先の扱いが見事で、繊細さと大胆さが心地よい。永年の確かな技量を感じる。



半紙随意

師範正 成清 山耕

迷わない落筆の変化に富んだ筆勢で、濁りのない伸びやかで暢達した健康的な線が見事。やさしさの中に存在感が光る、充実した秀作。



半紙随意(臨書)

師範 佐田 馨春

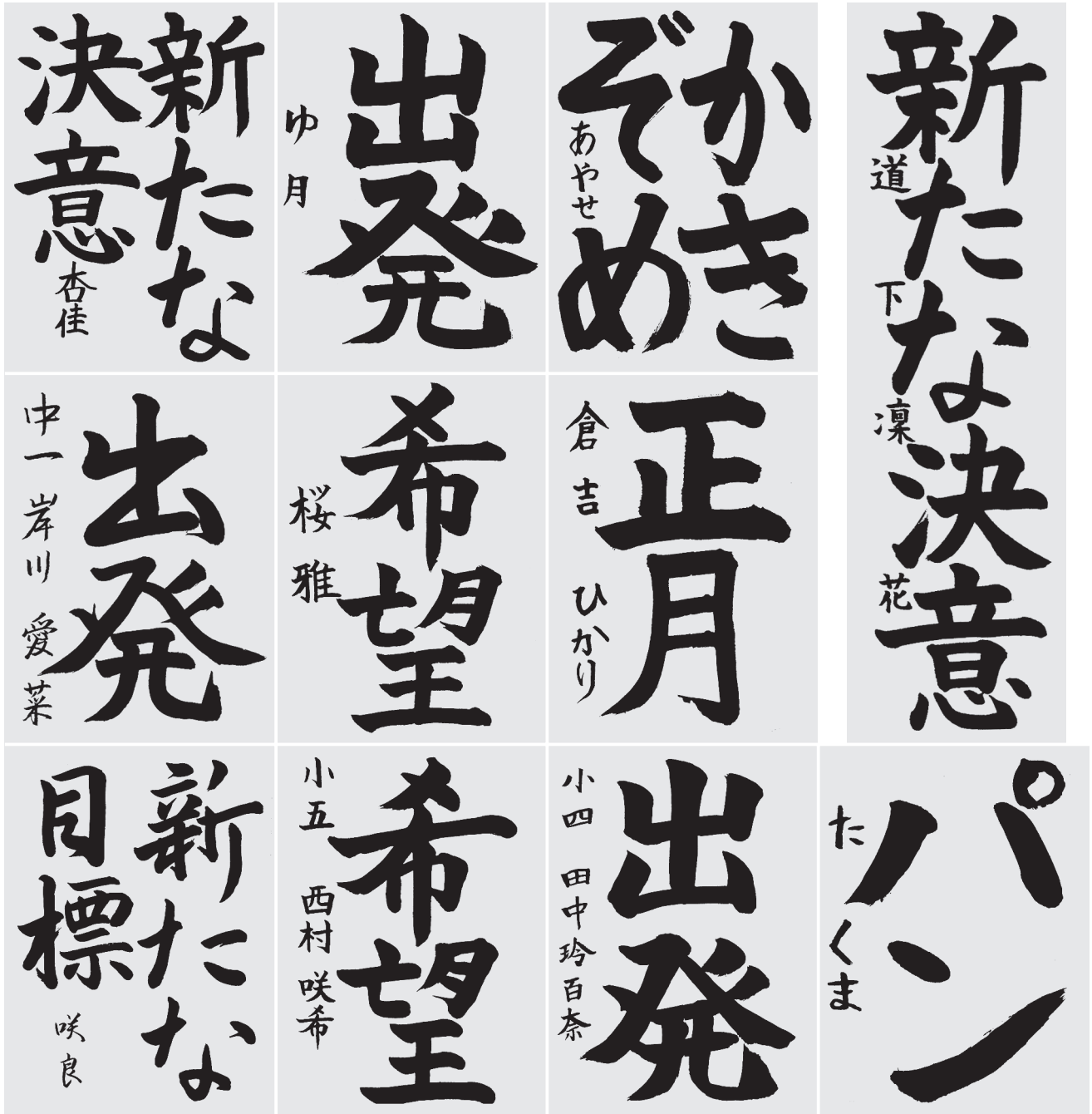
伸びやかで重厚な筆致で威風堂々とした存在感十分な作品。線に躍動感と適度な緊張感も加味され、全体を引き締めている。



半折1/2縦

師範正 藤 秀月

この紙面にこの大きさの三字を入れて、無理なく自然で存在感を見せる技量は流石である。墨色・文字の大小等、計算された構成と通貫性、完成度の高さを感じる。名前の迂人も憎い配慮。



学生部条幅 (1/4)

小六 特待生 道下 凜花

最近、線に力強さが加わり、完成度の高い作品です。さすが「特待生」です。中学生になっても「継続は力なり」を忘れずに頑張ってください。期待大！

つるあやせ 倉吉 ひかり

小二 準6級 小三 準初段
半紙いっぱいにあやせさんの元気があふれた、のびやかなさくひんです。このちようしてこれから成長が楽しみです。楽しみます。

重松 優月 米澤 桜雅

小四 6級 小五 五段
丁ねいな筆づかいで一生けん命に書いています。上位有段者に負けない力を持っています。一枚でも多く練習しましょうね。

矢野 杏佳 岸川 愛菜

小六 六段 中一 六段
素直な線で明るく書いています。始筆(書き始め)のは先の角度に気を付けるところが良くなります。特待生を目指して頑張ってください。

たかはしくま 小一 準2級

げんきのよい「パン」がしっかりと書いています。なまえていねいに書きましたね。これからもうしまししょう。

田中 玲百奈

小四 四段
力のこもった強い線で、どうとうと書いています。さすが上位有段者の作品です。さらに上の段位を目指してがんばってください。

西村 咲希

小五 三段
伸びやかな線で行書のリズムを自分のものとし、明るく書いています。この調子でがんばってください。

川西 咲良

中二・三 特待生
お手本をよく観て、漢字と平仮名をバランス良く明るく書いています。今後は是非、一般部へも挑戦しましょう。期待大！

硬筆部最優秀作品

(1月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

段級 氏名 笠 后瑠 赤道近くの熱帯で温められた空気が上昇して南北へ向かい、極地で降下して寒気をやわらげる。いっぽう、極地の冷たい空気は赤道に向かい、熱帯の暑さをやわらげる。	段級 氏名 春山 結美 科学的な天気予報を一つの有効な情報として活用しながら、自分でも天気に関する知識をもち、自分で空を見風を感じ、ることを大切にしたいものです。	段級 氏名 竹原 心花 はたらきありの体の仕組みを、細かに研究して、ありの行列のできるわけを知ることができた。	段級 氏名 田崎 咲良 町へかいものにいきました。五百円でりんごをかいました。たなかさせさ
段級 氏名 岡 真利子 宮本武蔵ほど現在でも人気のある剣豪はいない。誰も見たわけでもないのに、史上最強と信じる人も多い。五輪書は、いつも研究対象とされ、日本以外の国でも関心を持たれている。	段級 氏名 坂本 遥 科学的な天気予報を一つの有効な情報として活用しながら、自分でも天気に関する知識をもち、自分で空を見風を感じ、ることを大切にしたいものです。	段級 氏名 左 武琉 はたらきありの体の仕組みを、細かに研究して、ありの行列のできるわけを知ることができた。	段級 氏名 田崎 咲良 だれもが「楽しかった」と思えるよ。うなおに「こがでる」といいね。
書 譜 新子 明けき おめごとく、いります。 さそ、今年も例年通り、新春の初顔合わせを兼ねて、新年会を開催し、ご案内申し上げます。 ご挨拶とは存じますが、大いに飲んで語り合、輝か、新子のスタートを切りたく準備を進めようとするので、是非ともご参加ください。ようお願、致します。 馬子	段級 氏名 阿部 友梨花 海中に棒になつて差しこんだ光が、波の動きにつれ、かがやきながら交差する。耳には何も聞こえなかったが、太一はそう大な音楽を聞いていたような気分になった。	段級 氏名 山本 侑楽 毎年のようにマリアナの海に来るのはウナギがどんな一生を送る生き物なのかを調査するためです。	段級 氏名 田崎 咲良 だれもが「楽しかった」と思えるよ。うなおに「こがでる」といいね。ます田ひかる

田中 せき 小一 準6級 ペンをじょうずにつかって、一字一文字とて、いねいに、いっしょうけんめいにかけています。これからもがんばってね。	田崎 咲良 小二 準1級 お手本をよく見て、形よく、とても元気よく書いています。これからもこのように練習をがんばってくださいね。	増田 輝 小五 5級 マスいっぱい元気よく、のびやかに書いています。名前もすっかりと練習のできて立派なさくひんです。きたいしています。
竹原 心花 小三 準初段 気のこもった強い線で一生懸命に書いています。このちょうしでこれからも一枚でも多く練習してくださいね。期待大!	左 武琉 小三 2級 むずかしいペンをじょうずに使って、元気よく書いています。ペンの持ち方や姿勢に気をつけるとさらに良くなると思います。	山本 侑楽 小四 三段 お手本の細かな点までよく見て、とても上手に書いています。ペンの使い方もすばらしい。さすが上位有段者の作品です。
春山 結美 小五 五段 漢字と平仮名のバランスが良く、とても明るく書けています。今後は、ペン(ゲルインク0.5mm)で書くことにも挑戦して下さいね。	坂本 遥 小五 四段 ペンを上手に使って、書き始めから名前まで集中力を切らさず、しっかりと書けています。今後は、ペンの持ち方や姿勢にも気をつけて、特待生を目指しましょう。	阿部 友梨花 小六 準六段 お手本をよく観て、一字一字丁寧に書いています。今後は、ペンの持ち方や姿勢にも気をつけて、特待生を目指しましょう。
笠 后瑠 中学 準特待生 書き始めから名前まで気を抜かず、しっかりと書いています。漢字と平仮名のバランスがよく、とても明るい作品です。	岡 紅華 一般 師範正 迷いのないペン捌きに、師範正としての自信と腕の確かさを感じ、る白眉の作品です。長年、積み重ねられた努力の賜です。	藤岡 昌子 一般 準四段 伸びやかな線に魅力があり、流れの美しい作品です。抑揚・文字の大小の変化も見事です。是非、上段位を目指してください。